

天理大学講演
2006年3月3日

日本経済の現況

青山学院大学名誉教授
南開大学客座教授
三和 良一

1 はじめに

長い不況からの脱出（図 日本の経済成長率の推移）

2 戦後日本の高度経済成長

2-1 連合国の日本占領と戦後改革

憲法の改正

国民主権 基本的人権（自由権・参政権・社会権 = 生存権）

戦争放棄 戦力不保持

経済改革

財閥解体 農地改革 労働改革

2-2 経済の復興から高度経済成長へ

朝鮮戦争（1950年）を機会に戦前水準を回復

国内市場の拡大

大衆消費社会 耐久消費財の普及

高度成長の終焉

ドル・ショック（1971年）とオイル・ショック（1973年）

3 低成長時代の「ジャパン・アズ・ナンバーワン」

3-1 相対的な高成長

強い国際競争力

欧米の高い評価

3-2 日本の経営

会社主義

日本的生産方式

4 平成不況

4-1 バブル経済とその崩壊

バブルの発生

バブルの崩壊

4-2 長く続く不況

バブルの後遺症

グローバル競争

IT革命への立ち遅れ

4-3 平成不況からの脱出

金融機構の健全化

設備投資・個人消費の回復

4 小泉政権の功罪

4-1 新しい政治手法

権力行使のモデル・チェンジ

派閥と小泉チルドレン

4-2 構造改革

資本主義の第3変質期 市場原理主義

抵抗勢力：強力な官僚制

4-3 功罪

単なる経済成長主義 資源・環境問題への対応策は欠如

内政偏重と有害外交

5 日本の将来

5-1 国の活力

職人芸 平和主義

5-2 会社の活力

日本的経営は破綻したのか

以上